

2014年1月6日

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

## ジェットスター・ジャパン、2013年度年末年始期間 お客様ご利用実績

年末年始(2013年12月20日(金)～2014年1月5日(日))のジェットスター・ジャパンお客様ご利用実績をご報告いたします。

### ■ご利用実績

国内線 (全14路線の合計提供座席数およびご利用実績)

提供座席数		総旅客数		利用率
212,400席 (122,400)	前年比 174%	187,457人 (96,362人)	前年比 195%	88.3% (78.7%)

( )内は昨年数値

### ■日別利用率ハイライト

下りピーク:2013年12月29日 - 96.7%

上りピーク:2014年1月4日、5日 - 98.1%

	12/20 (金)	12/21 (土)	12/22 (日)	12/23 (月)	12/24 (火)	12/25 (水)
下り	73.3%	87.0%	84.3%	84.7%	81.2%	89.6%
上り	72.3%	82.2%	79.7%	88.2%	73.8%	72.2%

	12/26 (木)	12/27 (金)	12/28 (土)	12/29 (日)	12/30 (月)	12/31 (火)
下り	93.8%	93.6%	95.3%	96.7%	96.0%	94.6%
上り	78.2%	81.6%	89.3%	90.4%	90.1%	92.1%

	1/1 (水)	1/2 (木)	1/3 (金)	1/4 (土)	1/5 (日)
下り	93.2%	91.4%	91.3%	91.0%	90.4%
上り	90.6%	96.2%	97.6%	98.1%	98.1%

### ■年末年始期間における各路線便数(往復/日)

合計35便(往復)

成田路線 26便(往復)	中部路線 6便(往復)	関西路線 3便(往復)
成田＝新千歳 4便	中部＝新千歳 2便	関西＝新千歳 1便
成田＝関西 4便	中部＝福岡 2便	関西＝福岡 1便
成田＝高松 2便	中部＝鹿児島 2便	関西＝那覇 1便
成田＝松山 3便		

成田＝福岡	5便		
成田＝大分	3便		
成田＝鹿児島	2便		
成田＝那覇	3便		

■直近3カ月の定時運航率(ご参考)

10月:88% 11月:89% 12月:84%

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会、中部国際空港記者会、番町記者クラブ、高松県政記者会、大分県政記者クラブ、鹿児島県政記者クラブに配布しています。

**ジェットスターグループについて**

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の路線網を誇り、最も急速に成長しているLCCで、オーストラリア、ニュージーランド(カンタスグループの子会社)のジェットスター航空、シンガポールのジェットスター・アジア航空、ベトナムのジェットスター・パシフィック航空、日本のジェットスター・ジャパン、そして香港のジェットスター香港(関係当局の承認を前提とする)から構成されています。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の60都市以上に週4,000便以上を運航しています。2013年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,300万人超のお客様にご利用頂きました。

**ジェットスター・ジャパン株式会社について**

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航したLCCであり、2013年からは名古屋(3月)、大分(3月)、鹿児島(5月)、松山(6月)、高松(12月)にも就航しています。現在、エアバス社A320型新造機18機(180席/機)で14路線、1日最大70便運航しており、今後24機まで増強する予定です。ジェットスター・ジャパンには、豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。